



よりよい明日を、世界の人々と。

独立行政法人 国際協力機構

Year 2013 Month 6 Day 19

PRESS RELEASE

■内容についてのお問い合わせ

JICA 中国 独立行政法人 国際協力機構
〒739-0046 広島県東広島市鏡山 3-3-1 ひろしま国際プラザ内
担当: 梯(かけはし)、石倉
TEL:082-421-6305 FAX:082-420-8082 HP: www.jica.go.jp/chugoku/

第1回 国際理解教育研修会を開催します！
—テーマは「世界と自分のつながりを感じられる授業方法」—

JICA 中国は6月23日(日)に、国際理解教育¹・異文化理解教育について、
何から始めるか、どうすれば「参加型」の授業になるか悩まれている方を対象に、
世界と自分たちの身近な生活とのつながりの発見をテーマとした研修を実施します。
ぜひ取材をご検討ください。

記

1. 実施目的

JICA 中国では、「国際理解教育」に取り組まれている方などを講師に迎えての実践例を紹介するとともに、教員同士の意見交換の場を提供し、「国際理解教育」を実践するうえでの有効な学習手法である「参加型学習」について、学校教育の中でどのように位置づけ、活用していくのかを考えることを目的に実施します。

2. 当日のスケジュール：10:00 開会、16:00 閉会予定

午前の部

10:10-11:45：自分の生活を見つめ、世界とつながる私たち

海外の修学(研修)旅行では常に集団行動になっていませんか？

生徒だけの行動日をつくり、1回だけ担当教員に電話しなくてはいけないというミッションを与えられた生徒たち。しかも海外で誰かに電話を借りて連絡しなくてはなりません。生徒は無事に異国の地で電話を借りることができたのでしょうか？

そんな東雲中の画期的な取り組みや普段から実践されている国際理解教育の授業など様々な事例をたっぷりと語っていただきます。

講師 神原 一之 氏 (広島大学附属東雲中学校 副校長)

午後の部

12:45-15:30：実践のコツを学ぶ！ワークショップ体験

■異文化理解ワークショップ「BAFA BAFA (パファパファ)」

カルチャーショックに遭遇したとき、あなたはどんな行動をとりますか？
ワークショップを通して人間力を高めてみましょう。

講師 濱長 真紀 氏 (広島市 JICA デスク)

3. 会場

JICA 中国 (広島県 東広島市 鏡山 3-3-1)

4. 研修実施体制

主催：独立行政法人 国際協力機構中国国際センター (JICA 中国)

後援：広島県教育委員会、広島市教育委員会、岡山県教育委員会、山口県教育委員会、鳥取県教育委員会、島根県教育委員会

¹ 国際理解教育とは、自分と地球の課題(環境・平和・異文化理解等)を包括的に理解し、知識だけではなく、公正な地球社会づくりに「参加する態度と技術」を養う総合的な教育活動です。

5. 日程

平成 25 年 6 月 23 日（日） 10:00～16:00

6. 参加者（現時点の応募者数）

合計 30 名（教員：16 名、学生：8 名、その他：6 名（会社員等））

取材をご検討いただける際は、問い合わせ先までご連絡ください。

以上

自分の生活を見つめ、 世界とつながる私たち

【ワークショップ初級編】

6 月 23 日 (Sun)

時 間：午前 10 時～午後 4 時

※昼食は、JICA 食堂でお取りいただけます（有料¥600）

会 場：JICA 中国（東広島市）

【午前の部】「自分の生活を見つめ、世界とつながる私たち」(講演)

講師：神原 一之 氏（広島大学附属東雲中学校 副校長）

海外と日本の学校をどのようにつないでいくか、どのように子どもたちに
海外での知見を還元するか、東雲中学校の実践をお話しいたします！
また、これから国際理解の授業をはじめられる方にヒントとアドバイスをしていただきます！

【午後の部】実践のコツを学ぶ！ワークショップ体験

「異文化理解ワークショップ:BAFA BAFA(バファバファ)※」 講師：濱長 真紀（広島市 JICA デスク）

まずは、実際にワークショップを体験していただきます。

ワークショップの後は、「もし授業に取り入れるとしたら？」実施のポイントをお伝えします！

※バファバファとは・・・参加者は、文化や国民性が全く異なる 2 つの国に分かれて交流し、
そこで生まれるカルチャーショックから相互理解に至るまでを体験的に学ぶゲームです。

対 象：教員、教員を目指す学生、国際理解・異文化理解教育に興味をお持ちの一般の方

定 員：40名（応募者多数の場合は抽選）

参 加 費：無料

申込方法：電話 082-421-6305、または FAX082-421-8082

応募締切：6月13日（木）

主 催：独立行政法人 国際協力機構 中国国際センター（JICA 中国）

後 援：広島県教育委員会、広島市教育委員会、岡山県教育委員会、山口県教育委員会、島根県教育委員会、鳥取県教育委員会